

1. 件名：新規制基準適合性審査に関する事業者ヒアリング（女川原子力発電所2号炉工事計画）（209）
2. 日時：令和3年9月3日 13時30分～18時00分
3. 場所：原子力規制庁 8階A会議室（一部TV会議システムを利用）
4. 出席者：（※ TV会議システムによる出席）

原子力規制庁：

（新基準適合性審査チーム）

植木主任安全審査官、皆川主任安全審査官、宮本主任安全審査官※

山浦技術参与

技術基盤グループ 地震・津波研究部門

堀野技術参与※

東北電力株式会社：

原子力本部 原子力部 課長、他2名

原子力本部 原子力部 副長、他6名※

## 5. 要旨

- (1) 東北電力株式会社から、女川原子力発電所2号炉の工事計画補正申請のうち、「使用済燃料貯蔵ラックの設計用減衰定数」、「動的機能維持」、「波及的影響」等について、提出資料に基づき説明があった。
- (2) これに対し、原子力規制庁は以下の点について指摘等を行うとともに、今後、説明内容について引き続き確認することとした。

<燃料チャンネル着脱機の耐震性についての計算書>

- 燃料チャンネル着脱機について、評価部材の許容荷重評価条件における安全率の設定の考え方及び妥当性を整理して説明すること。

- (3) 東北電力株式会社から、(2) について了解した旨の回答があった。

なお、本面談については、事業者から対面での面談開催の希望があったため、「緊急事態宣言を踏まえた原子力規制委員会の対応の変更について」（令和3年4月28日 第6回原子力規制委員会配付資料3）を踏まえ、一部対面で実施した。

## 6. その他

提出資料：

- (1-1) 女川2号工認 指摘事項に対する回答整理表（耐震評価：使用済燃料

- 貯蔵ラックの減衰定数) (O2-他-F-19-0014\_改8)
- (1-2) 補足-600-13 使用済燃料貯蔵ラックの設計用減衰定数 (O2-補-E-19-0600-13\_改8)
  - (1-3) 女川原子力発電所第2号機 使用済燃料貯蔵ラックの設計用減衰定数について (指摘事項に対する回答) (O2-他-F-19-0040\_改1)
  - (2-1) 女川2号工認 指摘事項に対する回答整理表 (耐震基本方針) (O2-他-F-19-0004\_改37)
  - (2-2) 女川2号工認 指摘事項に対する回答整理表 (耐震評価: 原子炉本体基礎の復元力特性) (O2-他-F-19-0010\_改7)
  - (2-3) 補足-600-14-3 動的機能維持評価対象弁の選定 (O2-補-E-19-0600-14-3\_改1)
  - (2-4) 補足-600-8-1 建屋-機器連成解析モデルの時刻歴応答解析における材料物性の不確かさ等を考慮した設計用地震力の設定について (O2-補-E-19-0600-8-1\_改3)
  - (2-5) 補足-600-8-3 建屋-機器連成解析モデルにおける原子炉本体の基礎の非線形復元力特性等の設定に関する補足説明資料 (O2-補-E-03-0600-8-3\_改3)
  - (2-6) VI-2-11-2-22 燃料チャンネル着脱機の耐震性についての計算書 (O2-E-B-19-0455\_改0)
  - (2-7) 女川2号工認 指摘事項に対する回答整理表 (耐震基本方針) (O2-他-F-19-0004\_改30) (令和3年8月6日提出資料)
  - (2-8) 補足-600-40-1 機器・配管系の設備の既工認からの構造変更について (O2-補-E-19-0600-40-1\_改1) (令和3年8月6日提出資料)
  - (2-9) 補足-600-40-6 Bijlaard の方法の適用文献について (O2-補-E-19-0600-40-6\_改1) (令和3年8月6日提出資料)
  - (2-10) 補足-600-40-7 剛な設備の固有周期の算出について (O2-補-E-19-0600-40-7\_改1) (令和3年8月6日提出資料)
  - (2-11) 女川2号工認 指摘事項に対する回答整理表 (耐震基本方針) (O2-他-F-19-0004\_改32) (令和3年8月19日提出資料)
  - (2-12) 補足-600-40-5 耐震性についての計算書における評価温度の考え方について (O2-補-E-19-0600-40-5\_改0) (令和3年8月19日提出資料)
  - (2-13) 補足-600-40-8 ヤング率を設計基準事故と重大事故等とで変更しないことによる評価への影響について (O2-補-E-19

- ー0600-40-8\_\_改0) (令和3年8月19日提出資料)
- (2-14) 補足-600-40-9 配管耐震・応力計算書における計算モデルについて (O2-補-E-19-0600-40-9\_\_改1) (令和3年8月19日提出資料)
- (2-15) 補足-600-40-10 管の耐震評価における相対変位の考慮方法について (O2-補-E-19-0600-40-10\_\_改1) (令和3年8月19日提出資料)
- (2-16) 補足-600-40-11 配管解析における重心位置スペクトル法の適用について (O2-補-E-19-0600-40-11\_\_改1) (令和3年8月19日提出資料)
- (2-17) 補足-600-40-35 ボルトの評価断面について (O2-補-E-19-0600-40-35\_\_改1) (令和3年8月19日提出資料)
- (2-18) 補足-600-40-36 ダクトの耐震計算方法について (O2-補-E-19-0600-40-36\_\_改1) (令和3年8月19日提出資料)
- (2-19) 補足-600-40-37 ダクトの座屈評価で用いる補正係数、安全係数の設定根拠について (O2-補-E-19-0600-40-37\_\_改1) (令和3年8月19日提出資料)
- (2-20) 補足-600-40-38 ダクトの耐震支持間隔算定時におけるサポート剛性の取扱いについて (O2-補-E-19-0600-40-38\_\_改1) (令和3年8月19日提出資料)
- (2-21) 女川2号工認 指摘事項に対する回答整理表(耐震基本方針) (O2-他-F-19-0004\_\_改33) (令和3年8月20日提出資料)
- (2-22) 補足-600-40-4 主蒸気逃がし安全弁排気管の耐震クラスについて (O2-補-E-19-0600-40-4\_\_改1) (令和3年8月20日提出資料)
- (2-23) 補足-600-10 機電設備の耐震計算書の作成について (O2-補-E-19-0600-10\_\_改4) (令和3年8月20日提出資料)
- (2-24) 補足-600-3 【地震時荷重と事故時荷重との組合せについて】 (O2-補-E-19-0600-3\_\_改3) (令和3年8月20日提出資料)
- (2-25) 補足-600-19 【重大事故等対処施設の耐震設計における重大事故と地震の組合せについて】 (O2-補-E-19-0600-19\_\_改3) (令和3年8月20日提出資料)
- (2-26) 補足-600-40-40 耐震評価における流体中の構造物に対する付加質量及び応答低減効果の考慮 (O2-補-E-19-0600-40-40\_\_改3)

(2-27) 補足-600-7 機器・配管系の耐震設計における剛柔判定を行う固有周期について (O2-補-E-19-0600-7\_改2)

以上